

【ビルマ国内】

- ・ 31日の議会招集を前に、昨年11月の選挙での当選者が首都ネピドーに集まり始めた(27日AP)。この議会で大統領1人・副大統領2人が選出される。また軍政は21日、議会の軍人枠議員の名簿を発表した。
[注] 2008年憲法の下、全議会の議席の25%は選挙を経ずに軍人に割り当てられる。連邦議会では、上院65人・下院110人の計166人が軍人枠。残りの議席の約76%を親軍政の連邦団結発展党(USDP)が占める。
- ・ 民主化運動指導者アウンサンスーチー氏の自宅にインターネットが開通した。氏が直接インターネットを使うのは初めて。支持者とのネットワーク作りに活用したいとのこと。また政府当局による監視については「気にしない。隠すことは何もない」と述べた。(22日イラワディほか)

【国際関係】

- ・ 27日に国連人権理事会でビルマについて初めての定期審査が行われた。欧米諸国等が人権状況を批判したが、軍政は組織的で広範な人権侵害は起きていないなどと反論した。(27日AFP、イラワディ)
- ・ 前原外相は24日、外交演説でビルマについて「民主化・国民和解が一層進むよう、同国との対話を強化する」と述べた。(外務省)
- ・ 22日から23日にかけて、タイ南部に船に乗ったロヒンギャ民族158人が漂着、当局に拘束された。ロヒンギャはイスラム教徒の少数民族で、ビルマでは市民権がなく様々な差別を受けており、難民に該当する可能性もあるため、国連難民高等弁務官事務所(UHCR)が面会許可を求めている。(26日ロイターほか)

【政府開発援助(ODA)】

新たな発表はなし

【注目アイテム】

- ・ ヒューマン・ライツ・ウォッチが2010年世界の人権状況報告書を発表(24日)。ビルマについて「人権状況は深刻なまま」と。<http://www.hrw.org/en/world-report-2011/burma>
- ・ 米NBCテレビでアウンサンスーチー氏のインタビューを放送(21日)。インターネットで視聴可能。
<http://today.msnbc.msn.com/id/26184891/vp/41190008#41190008>

【イベント情報】([] 内は主催者。共催等は省略)

- ・ [在日ビルマ民主化活動団体(NDB)] 日本政府にビルマの新政府を承認しないよう求める要請行動(国会議事堂裏、26日~28日15時~16時)
- ・ [ビルマ市民フォーラム <http://pfb-japan.org>] 第62回例会『タイとラオス、ビルマでのダム開発による被害と地元住民の声』東智美、秋元由紀(メコン・ウォッチ) (池袋・生活産業プラザ7階、29日18時~)
- ・ [アムネスティ・インターナショナル <http://www.amnesty.or.jp>] アムネスティ・フィルム・フェスティバル2011(東京・ヤクルトホール、29・30日) *29日11時~「ビルマVJ消された革命」上映、16時35分~トークイベント『日本にも難民はいるんですか?』渡邊彰悟(弁護士・全国難民弁護団連絡会事務局長)、マリッパ・センブー(ビルマ難民/カチン民族機構日本事務局長)
- ・ [在日ビルマ民主化活動団体] 議会の招集に反対する抗議行動(ビルマ大使館前、31日15~16時半)
- ・ [日本ビルマ救援センター <http://www.brcj.org>] 「ワン・ワールド・フェスティバル~世界につながる国際協力のお祭り」(大阪国際交流センター、2月5日10時~17時、6日10時~16時)でNGO紹介ブース出展、フォトジャーナリスト渋谷敦志氏写真展「明日があるから一国境に生きるビルマ難民」・フォトジャーナリスト宇田有三氏トークと「ビルマVJ消された革命」上映(5日15時~17時)を実施

もっと詳しい情報・お問い合わせは
ビルマ情報ネットワーク <http://www.burmainfo.org>